

令和元年度一般財団法人松本体育協会事業報告

令和元年度（平成31年度）の事業は、アマチュアスポーツの振興と松本市民の体力向上を図り、生涯にわたる健康で明るく豊かな市民生活の形成と、活力ある社会の実現に寄与するため諸事業を実施しました。

事業の実施にあたっては、加盟団体をはじめ関係団体との連携を密にし、競技力の向上、市民の健康維持増進、青少年の健全な育成等に努め、競技スポーツと生涯スポーツの普及・振興を図りました。

I 栄典 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団顕彰
指導者表彰 笠井幸司 令和元年5月31日 受賞

II 組織等

1 加盟団体

合計	競技	武道	レクリエーション	地区
82団体	30団体	12団体	5団体	35団体

2 賛助会員・功勞会員

合計		個人	企業	加盟団体	功勞会員
69件	体育協会52件	29名	2社	21団体	109名
	スポーツ少年団17件	10名	6社	1団体	

3 役員・職員

評議員	理事	監事	職員数
25名	16名	3名	6名

*理事：会長1、副会長3、専務理事1(事務局長)

*職員：ミズノ・体協グループへ派遣1、専務理事1

4 主要会議等

4月18日(木) 平成30年度決算監査実施

5月10日(金) 令和元年度第1回理事会/H30事業報告承認、収支決算承認、加盟団体脱退の承認、委員会委員の承認、スポーツ少年団未就学児受入ガイドライン制定、参与推戴決議、定時評議員会招集決議

5月27日(月) 令和元年度定時評議員会/H30事業報告承認、収支決算承認、理事の解任、理事の選任、令和元年度事業計画承認、収支予算承認、個人情報管理規程承認、スポーツ少年団未就学児受入ガイドライン承認、加盟団体脱退報告承認、参与推戴報告

5月27日(月) 令和元年度第2回理事会/業務執行理事の選定(副会長・専務理事)

6月7日(金) 加盟団体代表者会議/評議員会議決事項及び承認事項の伝達、諸周知

11月3日(日) 令和元年度第3回理事会/委員会委員の承認、当財団名称変更検討を承認、

表彰候補者審査、中学校運動部活動への指導者派遣協力の承認、新年合同集会、開催承認、功労会員会費未納者を退会とする内規制定承認、松本市子どもの権利擁護委員による調査結果と意見への対応承認、中信地区の体育協会連絡協議会設立検討の承認、生涯スポーツ指導者制度を当財団の規定とする事の承認、生涯スポーツ指導者連絡協議会事務局を本財団事務局へ移管する事の承認、空手道事前キャンプ招致準備委員会の解散承認、台風19号に伴う秋季市民体育大会総合開会式及び地区対抗競技の中止報告、台風19号による東日本の甚大な被害を勘案し松本市・姫路市姉妹都市スポーツ交歓大会中止した事の報告、松本市スポーツ推進審議会委員への副会長就任等の諸報告

12月 5日(木) 令和元年度中間監査実施

3月18日(水) 令和元年度第4回理事会／一般財団法人松本体育協会生涯スポーツ指導者制度及び一般財団法人松本体育協会生涯スポーツ指導者登録規程の制定の承認、令和2年度一般財団法人松本体育協会事業計画の承認、令和2年度一般財団法人松本体育協会収支予算の承認、団体名称の変更について了承、副会長定員数の変更について了承、スポーツ庁公募企画における中学校運動部活動への指導者派遣協力について報告、中信4市の体育協会が連携する組織の立ち上げについて報告、次期松本市総合体育館の指定管理受託に伴う美津濃株式会社との協定内容の変更について報告、令和元年東日本台風災害スポーツ少年団義援金等協力について報告

III 事務事業の実施状況

1 重点事業と重点施策

(1) 事業運営の強化と健全な財政運営

ア 自主財源確保の取り組み強化

(ア) 市総合体育館指定管理業務を継続するために、新年度契約更新に向け、ミズノ・松本体育協会グループとして、令和2年度から6年度までの指定管理に応募し、12月に決定しました。

(イ) 大型プリントサービスによる収入確保を図るため、プリンターを最新式に更新し、当財団ホームページをはじめ加盟団体代表者会議での周知、松本市職員共済組合を通じた職員への周知により件数増に努めました。

イ 各種事業内容の見直しによる経費節減と業務の効率的運営

(ア) 功労会員会費5年以上未納者を退会とする内規を制定し、通知事務・通信費の削減に取り組みました。

(イ) 加盟団体教室の広報や受付事務等を当財団が行うことで加盟団体の事業のコスト削減・事務効率化を図り、その対価をいただくことで、当法人の財源確保にもつなげるもの。そのために加盟団体の収支及び事業の調査・分析を行うべく、加盟団体に事業・決算報告書の提出を依頼しました。

(ウ) コピー用紙の裏紙利用、コピー機カウント削減のためのA3版二つ折り編綴、表彰状・大会プログラム・大会看板・会議資料等の事務局内印刷、スポーツ少年団表彰状筒廃止等、引き続き経費の縮減に努めました。

(2) 生涯スポーツ振興への取組み強化

市民が生涯にわたりスポーツに親しみながら健康の維持増進を図るため、当財団公認指導者が中心となって、スポーツ実施の機会を確保しました。

ア 14回にわたる養成講習会を開催し、5名の新規指導者を育成すると共に、実技指導を公認指導者が行うことでスキルアップを図りました。

令和2年度当初の当該指導者数は56名となる見込みです。

イ 長野県スポーツ協会公認スポーツ指導者向け講習会の一般受講枠及び市内で開催される健康医療関係講演会を、当財団公認資格継続のための単位取得対象講座とみなし、生涯スポーツ指導者数と質の確保を図りました。

ウ 計7日に延べ22名の指導者派遣をしました。

(ア) 信明中学校コミュニティースクール地域出前講座(3回、9名)

(イ) 松本市体力づくりサポーター男性講習会(1回、7名)

(ウ) 松本市シニア健康教室(3回、6名)

(3) スポーツ振興の推進

ア 2020東京オリンピック開催競技の事前合宿実施に向け、松本市と協力してドミニカ共和国空手競技選手団の覚書締結、受け入れ、交流会、東京プレミアリーグへの市民応援団派遣を行いました。

イ 第82回国民体育大会競技会場選定に、松本市と協力して取り組み、開閉会式及び陸上競技の他、5競技(サッカー少年男子、バレーボール6人制、自転車トラックレース、軟式野球、なぎなた)の松本市開催を調整しました。

ウ 第3回松本マラソン運営ボランティアの募集を加盟団体に依頼し、本財団から180名を登録し、運営に協力しました。

エ 市民体育大会及び市長杯争奪球技大会の実施方法について、スポーツ振興と地域振興の視点で検討をしました。

オ 加盟団体が主体的に事業を実施するために、松本体育協会スポーツ振興事業費交付規程に基づき支援するとともに、事業内容の見直しを引き続き進めました。

(4) スポーツ少年団活動の支援

スポーツを通して青少年の健全育成を図るとともに、社会のルールや思いやりの心を学ぶスポーツ少年団活動を支援しました。

2 一般事業

(1) 自主事業

ア 功労会員の会(会員数:109名)

・総会 令和元年9月11日(水)16時00分~ホテルモンターニュ松本
総会終了後:記念撮影・懇親会 参加会員23名

イ 松本体育協会表彰式典・祝賀会

・令和元年11月26日(火)18時30分~(Mウイング6階)
・受賞者 77名、10団体(感謝状1団体、特別功労8名、功労19名、精励36名、特別栄光2名、栄光12名・9団体)

- ウ 新年合同集会（参加166名）
 - ・令和2年1月29日(水)ホテルブエナビスタ3階 講師：荻原健司氏
- エ スポーツ教室 35教室を実施
- オ 総合体育館の指定管理業務受託（ミズノ・松本体育協会グループ）
 - ・職員1名を派遣し、指定管理業務にあたりました。
 - ・指定期間：平成27年4月1日～令和2年3月31日
 - ・指定管理料：8,132万円/年（内当財団分：350万円）
- カ 次期指定管理の受託申請：令和元年8月19日（申請者は当グループのみ）
プレゼンテーション：10月17日、12月定例会議決
- キ 広報紙「体協まつもと」1月totoスポーツ振興助成金申請、3月発行
- ク 国際大会出場者等激励金交付事業 令和元年9月17日(火) 松本市役所
 - ・矢澤愛理 松商学園高等学校1年生（塩尻市在住）、世界カデ(15歳以上18歳未満)選手権大会がフスタン/アルマトイ大会(女子63kg級2位、団体戦優勝)
- ケ 交際費支出 慶弔1件、会議懇談会・祝賀会等6件、手土産1件
- コ 大型プリントサービス売上 24件、153,950円

(2) 部会事業

- ア 2020東京オリンピック空手道事前キャンプ招致
 - ・主体 武道部会による「2020東京オリンピック空手道事前キャンプ招致準備委員会」（平成30年3月16日設立）
 - ・解散 令和元年9月26日（初期の目的を達成したため）
- イ 2020東京オリンピック空手競技ドミニカ共和国選手団松本キャンプ
 - ・主体 2020東京オリンピック空手競技ドミニカ共和国選手団松本キャンプ実行委員会（武道部会、松本市、松本商工会議所、松本観光コンベンション協会、㈱テレビ松本ケーブルビジョン）
 - ・覚書締結式 令和元年8月26日(月)17:00 ブエナビスタ3階
ドミニカ空手連盟会長、松本市長、ドミニカ共和国大使
 - ・記念講演 上記終了後 世界空手連盟 奈藏稔久氏
演題～空手東京オリンピックと今後の課題～
当財団からの一般参加者28名
 - ・キャンプ 令和元年8月26日(月)～9月3日(火)総体第2トレ他
 - ・市民交流会 8月28日(水) 松本第一高等学校全校生徒
ドミニカ料理交流
空手部員とのエキシビジョンマッチ
8月31日(土) 松本市総合体育館サブアリーナ
高校生とのエキシビジョンマッチ
公開練習、小学生指導、記念品贈呈
日本武道披露 なぎなた・居合・少林寺
 - ・市民応援団 TOKYO2019 空手プレミアリーグ 日本武道館
 - 9月 6日(金) 市民33名、役員等10名
 - 7日(土) 市民25名、役員等13名
 - 8日(日) 役員等 6名

ウ 第13回松本武道祭

- ・主管 武道部会を中心とする「第13回松本武道祭実行委員会」
- ・日時 令和元年12月15日(日) 9時00分～16時00分
- ・会場 松本市総合体育館 全館
- ・会議 令和元年10月3日、11月6日

エ まつもとレクリエーションまつりの開催

- ・主管 レクリエーション部会 ・参加者 103名
- ・令和元年9月23日(月・祝) ・松本市総合体育館 サブアリーナ
- ・レクリエーションスポーツ13種目：民踊, 社交ダンス, フォークダンス,
サイクリング*, 吹矢, ニュースポーツ6種目, マレットゴルフ*, ペタンク*
(*=強風注意報発令により屋外3種中止)

オ 地区部会

- ・地域におけるスポーツの普及・振興と市民体育大会委員会との連携
- ・生涯スポーツ指導者の活用

(3) 委員会事業

ア 総務委員会

- (ア) 理事会、評議員会の議案等の審議
- (イ) 広報紙「体協まつもと」の発行と充実

イ あり方委員会

- (ア) 副会長の選定について
総務委員会との合同委員会 平成31年4月22日、令和2年1月17日

ウ 市民体育大会委員会

- (ア) 第62回市民体育大会の開催
- (イ) 第36回市長杯争奪球技大会の開催
- (ウ) 市民体育大会及び市長杯争奪球技大会の実施方法検討

エ 生涯スポーツ振興委員会

- (ア) 生涯スポーツ指導者養成講座の実施
令和元年5月16日～11月22日 全14回 受講者5名
- (イ) さわやかウォーキング諏訪湖の開催 令和元年11月6日(水)
諏訪湖畔で2コース 参加者41名、役員スタッフ9名 計50名
- (ウ) さわやか健康フェスティバルの開催
 - a 第1ブロック(本郷地区主体) 令和元年9月21日(土)
親子ニュースポーツ 参加者100名
 - b 第3ブロック(新村地区主体) 令和元年11月17日(日)
ニュースポーツ9種、体力測定 参加者120名
 - c 第9ブロック(安曇地区主体) 令和2年2月28日(金)
上高地でのスノーシュー 参加者20名
- (エ) 生涯スポーツ指導者制度及び登録規程制定による生涯スポーツ振興の強化
- (オ) 生涯スポーツ指導者連絡協議会事務局移管による活性化

オ 障害者スポーツ委員会 障害者スポーツの情報収集及び研究

カ スポーツ医科学委員会 健康な体作りを目的とした講習会

- 「熱中症に負けない健康な体づくり～信州大学 能勢博特任教授～」
令和2年2月28日(金)【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

キ 施設委員会 体育施設整備等の調査研究、要望（3月9日提出）

- (ア) 故障・破損など修繕補修が必要な箇所
- (イ) 体育施設の設備・備品・器具等についての意見・要望
- (ウ) 施設運用・窓口対応等に関する事項
- (エ) 中長期視点からの施設整備について
- (オ) 上記以外の意見・要望

(4) 受託事業

松本市からの委託を受け、スポーツを通して市民の健康増進と競技力向上を目指し、市民体育大会及び市長杯争奪球技大会を開催しました。

ア 第62回松本市市民体育大会の開催 【台風19号により一部中止】

※自然災害等の影響による開催遅延・中止等の基準を研究しました。

大会名		期 日	内 容
春季大会		4月14日 ～7月28日	陸上競技他 31 種目 (5,930)
夏季大会		8月25日	水泳 (273)
秋季大会	総合開会式	10月13日	総合体育館 【中止】
	地区対抗競技	10月13日	軟式野球・卓球・ゲートボール・マレットゴルフ・ソフトバレーボール 【中止】
	各種競技	9月上旬～	陸上競技他 35 種目 (5,823) 【内6種目中止】
冬季大会		12月14日	スケート：やまびこスケートセンター(18)
		3月 1日	スキー：野麦峠スキー場 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】

<地区対抗種目 結果>

種 目 (申込1,667名)	申込チーム (190チーム)	中止のため 優勝チームなし
卓 球 (429名)	27地区(チーム)	Aブロック — Bブロック —
軟式野球 (470名)	28地区(チーム)	Aブロック — Bブロック — Cブロック — Dブロック — Eブロック — Fブロック —
ゲートボール (187名)	男子 (119名)	18地区(チーム) Aブロック — Bブロック —
	女子 (68名)	11地区(チーム) Aブロック — Bブロック —
ソフト バレーボール (365名)	40歳以上 (200名)	28地区(チーム) Aブロック — Bブロック —
	39歳以下 (165名)	24地区(チーム) Aブロック — Bブロック —
マレットゴルフ (216名)	男子 (120名)	30地区(チーム) —
	女子 (96名)	24地区(チーム) —

イ 第36回松本市長杯争奪球技大会 令和元年11月3日(日・祝)

種 目	申込数 (合計：700名)	申込チーム (81チーム)	優勝チーム
軟式野球	115名	7地区	里山辺
ママさんバレーボール	114名	9地区	鎌 田
卓 球	171名	12地区	和 田
ゲートボール	106名	16地区	今 井
マレットゴルフ	84名	21地区	鎌 田
ソフトバレーボール	110名	16地区	新 村

(5) 姉妹都市等交流事業

ア 第9回金沢市・松本市スポーツ交流大会

開催日 7月20日(土)・21日(日)

種 目 ミニバスケットボール(男子・女子)

開催地 金沢市(金沢市鳴和台市民体育館)

イ 第37回姫路市・松本市姉妹都市親善スポーツ交歓大会

開催日 10月19日(土)・20日(日)

種 目 バレーボール・弓道・テニス

開催地 松本市(南部体育館・弓道場・南部屋内運動場)

【中止】台風19号による東日本の甚大な被害のため中止

ウ 第7回松本市・鹿児島市スポーツ交流事業

開催日 12月25日(水)～27日(金)

種 目 バスケットボール(中学生男子・女子)

開催地 国宝旧開智学校、国宝松本城、松本市総合体育館、乗鞍高原

3 会議報告

月	日	会 議 名	
4	1 8	決算監査 第1回副会長会	
	2 2	第1回総務委員会・あり方委員会合同委員会 第1回総務委員会	
5	1 0	第1回理事会	
	2 7	令和元年度定時評議員会・第2回理事会	
6	7	加盟団体代表者会議、第2回副会長会	
	1 3	第1回市民体育大会委員会	
	2 7	第1回生涯スポーツ振興委員会	
7	9	功労会員の会役員会	
	1 1	第2回市民体育大会委員会	
	1 8	第1回レクリエーション部会	
8	8	第3回市民体育大会委員会	
9	5	第6 2回市民体育大会実行委員会 第1回正副部会長会議	
	1 1	功労会員の会総会	
	1 8	第6 2回市民体育大会地区対抗競技主将会議	
1 0	3	第1回武道部会・第1 3回武道祭第1回実行委員会	
	9	第6 2回市民体育大会実行委員会 第2回正副部会長会議	
	1 0	副会長・市民体育大会委員長中止判断打合せ（電話）	
	1 7	第3回副会長会	
	2 3	第4回副会長会	
	2 5	第2回総務委員会	
	3 0	第4回市民体育大会委員会、 第3 6回市長杯争奪球技大会実行委員会	
	3 1	第2回生涯スポーツ振興委員会	
	1 1	3	第3回理事会
		6	第1 3回武道祭 第2回実行委員会
1 2	5	中間監査	
	1 6	第1回施設委員会	
	1 9	第3回生涯スポーツ振興委員会	
1	1 4	第2回施設委員会	
	1 7	第2回総務委員会・あり方委員会合同委員会	
	2 0	第1回スポーツ医科学委員会	
2	6	第4回生涯スポーツ振興委員会	
	1 9	中信4市体育協会事務局長・専務理事会議	
	2 6	第5回市民体育大会委員会	
3	5	第5回副会長会	
	9	第1回あり方委員会	
	1 3	第3回総務委員会	
	1 6	第5回生涯スポーツ振興委員会	
	1 8	第4回理事会、第6回副会長会	
	3 0	第2回加盟団体長会議（書面会議）	

4 スポーツ少年団事業実施状況

「スポーツを通して青少年の健全育成」と「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献すること」をめざすスポーツ少年団として活動を実施しました。

(1) 組織等 (令和2年3月31日現在)

ア 登録状況

登録団体				団員数	指導者数
球技	武道	その他	計		
29	13	1	43	1,355名	316名

イ 役員等

委員	常任委員	本部長	副本部長
45名	33名	1名	3名

(2) 事業等実施状況

ア 総務部会

区分	期日	場所	内容等
結団式	4月6日(土)	松本市 総合体育館	式典・レクリエーション 参加 28単位団 約600名
表彰式典	12月14日(土)	松本市勤労者福祉センター	受賞者 育成功労表彰 2名 指導功労表彰 1名 精励賞 194名

・未就学児(満3歳以上就学未満)の受入ガイドラインを制定。

イ 育成部会

区分	期日	場所	内容等
体力テスト 判定会	6月1日(土)	松本市 里山辺体育館	参加 団員19名
	12月7日(土)	松本市 島立体育館	参加 団員25名
長野県ジュニア・ リーダーズスクール	9月14日 ～16日	伊那市 国立高遠青少年 自然の家	参加者 (松本市 1単位団:8名)
北信越ブロックス ポーツ少年団大会			参加者 (松本市 1単位団:4名) 運営補助 (松本市 1単位団:2名)
指導者・母集団 講習会	1～2月	松本市 総合体育館	内容 発達障害の子供たちへの 理解と適切なスポーツ指導 講師 松本養護学校 宮内かつら先生 【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】
指導者の育成・研 修会派遣	6月16日(日)	日本スポーツ少年団 第2回ジュニアスポーツフォーラム 東京ガーデンテラス (東京都)	1名
	11月2日(土)	北信越ブロックスポーツ少年団指導者研究協議 会 指導者研修会 グランドホテル白山 (石川県)	1名

ウ 事業部会

区分	期日	場所・内容等
第22回 高山市・松本市姉妹都市交流大会	10月5日(土)	高山市中心市街地 町巡り・オリエンテーリング 団員69名、役員33名 計102名 (松本市34名、8名、高山市35名、25名)
合同奉仕活動	11月16日(土)	松本城公園 落ち葉集め清掃 24単位団 計314名 団員187名、指導者・保護者127名
総合交歓会	2月9日(日)	松本市梓川体育館 ミニ運動会(キャタピラリレーなど)を通じた 他の単位団と交流 6単位団 計96名 団員67名、指導者・保護者29名

エ 交流事業

区分	期日	場所	内容等
中信地区 スポーツ少年団 交流大会	6月23日(日)	大町市 運動公園総合体 育館	①スラックライン 参加 3市1村 57名 (松本市 4単位団 指導者:3名、 団員:10名、保護者3名)
中信地区 スポーツ少年団 競技別交流大会	5月4日(土) 5日(日)	塩尻市営総合運 動場	①軟式野球 参加 6単位団:92名 (松本市 1単位団:13名)
	7月13日(土)	塩尻市営檜川グ ラウンド他	②硬式野球 小学生 6単位団:74名 (松本市 参加なし)
	7月27日(土)	安曇野市 三郷文化公園 グラウンド	中学生 5単位団:111名 (松本市 参加なし)
	8月25日(日)	塩尻市 市立体育館ほか	③バレーボール 参加 14チーム:135名 (松本市 4単位団:42名)
	10月6日(日)	安曇野市 三郷文化公園 体育館	④バドミントン 参加 3単位団:96名 (松本市 1単位団:46名)
長野県 スポーツ少年団競 技別交流大会	6月30日(日)	長野市 運動公園総合体 育館	①空手道 参加 18単位団:284名 (松本市 3単位団:20名)
	7月6日(土)	松本市 あずさ運動公園 ほか	②軟式野球 参加 24単位団:359名 (松本市 1単位団:19名)
	7月7日(日)	駒ヶ根市 武道館	③少林寺拳法 参加 7単位団:84名 (松本市 1単位団:7名)

区分	期日	場所	内容等
(続き) 長野県 スポーツ少年団競 技別交流大会	7月15日(月祝)	伊那市 市民体育館 ほか	④ミニバスケットボール 参加 50チーム:679名 (松本市 1単位団14チーム:194名)
	7月28日(日)	高山村 高山中学校体育館	⑤卓球 参加 9単位団:105名 (松本市 1単位団:6名)
	8月24日(土) 小学生 10月27日(日) 中学生	上田市 県営上田球場	⑥硬式野球 参加 17チーム:284名 (松本市 参加なし)
	9月16日(月祝)	中野市 多目的サッカー 場 ほか	⑦サッカー 参加 12単位団:164名 (松本市 1単位団:13名)
	9月16日(月祝)	須坂市 市民体育館ほか	⑧バレーボール 参加 24単位団:238名 (松本市 3単位団:32名)
	10月22日(火祝)	松本市 総合体育館	⑨バドミントン 参加 15単位団:321名 (松本市1単位団:46名)
	12月8日(日)	上田市 自然運動公園 体育館	⑩剣道・なぎなた 参加 34単位団:413名 (松本市 参加なし)

(3) スポーツ少年団会議報告

月	日	会 議 名
4	1 1	第1回正副本部長会議
	1 1	第1回総務部会
	1 7	第1回常任委員会
	1 7	第1回委員総会
9	3 0	第1回事業部会
1 1	1 2	第2回総務部会
	2 2	第2回正副本部長会議
	2 2	第2回常任委員会
	2 5	第2回事業部会
1	1 4	第1回育成部会
	1 5	第3回事業部会
3	1 0	第1回正副本部長・部会長会議

令和元年度
一般財団法人松本体育協会
収支計算書（附属明細書）

（平成31年4月1日から令和2年3月31日）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	1,400,000	1,444,000	△ 44,000
賛助会員会費収入	500,000	414,000	86,000
松本武道祭賛助金収入	500,000	520,000	△ 20,000
功労会員会費収入	400,000	510,000	△ 110,000
② 事業収入	7,160,000	7,223,041	△ 63,041
教室受講料収入	3,500,000	3,547,208	△ 47,208
さわやかウォーキング参加料収入	160,000	143,500	16,500
指定管理分担金収入	3,500,000	3,532,333	△ 32,333
③ 受託事業収入	12,430,000	11,771,543	658,457
市民体育大会受託事業収入	7,040,000	6,363,743	676,257
市民体育大会参加料収入	4,500,000	4,517,800	△ 17,800
市長杯争奪球技大会受託事業収入	890,000	890,000	0
④ 補助金等収入	21,530,000	21,565,294	△ 35,294
事務局運営補助金収入	16,580,000	16,586,294	△ 6,294
市民スポーツ振興基金補助金収入	4,500,000	4,500,000	0
長野県スポーツ振興事業補助金収入	60,000	80,000	△ 20,000
toto助成金収入	390,000	399,000	△ 9,000
⑤ スポーツ少年団収入	2,360,000	2,145,991	214,009
登録料収入	1,210,000	1,119,900	90,100
スポーツ少年団補助金収入	1,010,000	916,091	93,909
会費収入	140,000	110,000	30,000
⑥ 加盟団体負担金収入	1,070,000	1,040,000	30,000
競技・武道・レク団体負担金収入	720,000	690,000	30,000
地区団体負担金収入	350,000	350,000	0
⑦ 預り金収入	3,600,000	3,581,798	18,202
預り金収入	3,600,000	3,581,798	18,202
⑧ 雑収入	190,000	217,614	△ 27,614
生涯スポーツ指導者登録料	40,000	40,500	△ 500
大型プリントサービス料	130,000	153,950	△ 23,950
雑収入	20,000	23,164	△ 3,164
事業活動収入計	49,740,000	48,989,281	750,719

2. 事業活動支出			
① 自主事業費支出	6,480,000	5,902,865	577,135
表彰費	400,000	308,641	91,359
生涯スポーツ振興事業費	450,000	397,665	52,335
スポーツ医科学事業費	30,000	7,308	22,692
合同集会費	780,000	725,171	54,829
広報活動費	560,000	528,330	31,670
松本武道祭費	550,000	503,066	46,934
功労会員関係費	250,000	157,282	92,718
レクリエーション祭費	10,000	6,470	3,530
教室事業費	3,420,000	3,238,932	181,068
国際大会等激励事業費	30,000	30,000	0
② 受託事業費支出	12,360,000	10,558,760	1,801,240
市民体育大会・球技大会費	12,360,000	10,558,760	1,801,240
③ 補助金事業費支出	5,040,000	4,228,940	811,060
市民スポーツ振興基金事業費	5,000,000	4,208,640	791,360
手数料	40,000	20,300	19,700
④ スポーツ少年団費支出	2,400,000	2,158,834	241,166
登録料	1,000,000	921,200	78,800
自主事業費	520,000	482,318	37,682
補助事業費	380,000	348,084	31,916
参加費	200,000	121,850	78,150
負担金支出	20,000	15,390	4,610
事務局費	280,000	269,992	10,008
⑤ 管理費支出	24,540,000	24,199,442	340,558
人件費	19,910,000	19,730,740	179,260
その他管理費	1,030,000	886,904	143,096
預り金支出	3,600,000	3,581,798	18,202
事業活動支出計	50,820,000	47,048,841	3,771,159
事業活動収支差額	△ 1,080,000	1,940,440	△ 3,020,440
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,080,000	0	1,080,000
当期収支差額	0	1,940,440	△ 1,940,440
前期繰越収支差額	9,950,000	11,509,431	△ 1,559,431
次期繰越収支差額	8,870,000	13,449,871	△ 4,579,871

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	11,635,808	12,549,219
未収金	291,847	1,039,943
合 計	11,927,655	13,589,162
未払金	317,542	14,185
預り金	100,682	125,106
合 計	418,294	139,291
次期繰越収支差額	11,509,431	13,449,871

附属明細書

附属明細書に記載すべき事項については、財務諸表に対する注記と同じ。